

ひとりひとりが主人公に

# 支え合いの地域づくりがスタート

地域包括ケア推進室 ☎66-1105

昨年度「支え合いの地域づくり勉強会」を実施し、市内11地区で話し合いがスタートしました。月に1回地域住民の方が集まってもらい、まずは地域の情報や身近な困りごとについて、気兼ねなく茶話会的に話し合いをしています。



## 支え合いの地域づくりって？

少子高齢社会の現在、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、国が制度設計した生活支援体制整備事業として、全国で取り組みが始まっています。地域の皆さんが地域づくりに関わり、社会参加や介護予防、生活支援につながる活動が充実している地域を目指す取り組みです。また、この取り組みの推進役として「生活支援コーディネーター」を社会福祉協議会に配置しています。話し合いの場の皆さんと協力し、地域の支え合いが充実するよう活動していきます。



話し合いの様子  
(上：小江地区、左：原地区)

地域の情報から暮らしの知恵まで

ここで聞かえてくる話の議題はそれぞれ。「あの地域に友達同士で週1回連れ立って1台の車でスーパーに買出しに行っている高齢者のグループがあるよ。」「せっかく地区で持っている集会場を活用したいので、高齢者が集まれる会を立上げ活用している。」「この地域はほとんど新しい人が入ってこないで、昔ながらの近所で声を掛け合い助け合っている。」など、さまざまな話が出てきます。時には脱線して趣味の話になったり、世間話になったりすることも。しかし、そこからまた新しい地域の発見があることもあります。

この話し合いでは、皆さん自身が自宅や地域でどのように暮らしていきたいか、そのためには自身や地域で何ができるのかを考えてもらうこと、そして皆さんにとって暮らしやすいまちなることを目指しています。

平成12年4月に始まった介護保険制度は、家族介護が限界になる中、社会全体で支えようと始まりましたが、今では高齢者を支える仕組みとして、あつて当たり前前の制度と変わっている方も多いかと思います。

しかし、一方で介護保険サービスの利用で地域のつながりが薄くなったという声も聞こえ、高齢社会が進む中で介護人材不足も叫ばれています。そこで、専門職が担う部分は専門職が、自

分や地域でできることは自助や互助の力を発揮していくことが必要となります。

公的サービスや保険サービスをうまく利用しながら、隣近所で助け合って楽しく過ごすことができる、こんなことを目指して、「支え合いの地域づくり」の話し合いに、皆さんもぜひ参加してください。



★各地区での話し合い参加者随時募集中！  
支え合いの地域づくりに興味のある方は、社会福祉協議会生活支援コーディネーターへ。

★ボランティアまつり&支え合いのまちづくり合同フェスタ開催の勉強会を開催します  
と き 9月23日(祝)

問合せ 社会福祉協議会 ☎69-3911